



2026 年 5 月 1 日

各 位

会 社 名 藤 田 観 光 株 式 会 社
代表者名 代表取締役兼社長執行役員 山下信典
(コード番号：9722、東証プライム)
問合せ先 企画本部経営企画部長 成瀬健一
(TEL. 03-5981-7722)

ワシントンホテル株式会社の株式の追加取得および連携強化に関するお知らせ

当社は、業務提携関係にあるワシントンホテル株式会社（以下「ワシントンホテル社」といいます。）との協業体制を一層強化することを目的として、5 月 1 日ワシントンホテル社の株式の追加取得をいたしましたので、下記のとおり、お知らせいたします。

記

1. 株式追加取得の目的

当社およびワシントンホテル社は、2026 年 2 月 12 日付で公表したとおり(※)、「ワシントンホテル」ブランドの価値向上および両社の企業価値向上を目的として業務提携契約を締結し、両社会員プログラムの相互利用など、協業の具体化を進めております。

当社は主として東日本エリア、ワシントンホテル社は主として西日本エリアにホテルを展開しており、両社が連携することで全国 76 拠点・約 20,000 室規模のネットワークを有効に活用できる体制が整います。この補完的な出店ポートフォリオを背景に、ビジネス・観光・インバウンドなど多様な需要に対して、より広いエリアで一貫したブランド体験を提供できることが、両社の成長余地を一段と高めるものと考えております。

今回、当社は少数株主からのワシントンホテル社株式の追加取得により、当社の持株比率を現行の 7.1% (861,280 株)から 10.2% (1,239,680 株)へと引き上げ、業務面で進めている提携関係を資本面からも強化いたします。これにより、両社の中長期的なパートナーシップをより安定的かつ強固なものとし、当社 WHG 事業の成長戦略の加速および両社の企業価値向上を図ってまいります。

※https://www.fujita-kanko.co.jp/sub/wp-content/uploads/2026/02/2025_0212_fujita.pdf

2. 連携強化に向けた今後の取り組み

当社およびワシントンホテル社は、まず両社会員プログラムの相互利用を通じて、約 150 万人規模の会員基盤を東西のネットワークで共有し、相互送客の拡大による稼働率と直販比率の向上を図ってまいります。これにより、両社の顧客は出張・レジャー・訪日旅行など利用シーンに応じて、東日本・西日本をまたぐ幅広い選択肢の中から「ワシントンホテル」ブランドの施設をシームレスに利用できるようになります。さらに、マーケティングや商品・サービスの企画、運営ノウハウの共有などを通じて、ネットワーク全体としての収益性とサービス水準の向上に取り組みます。

当社は、本件株式追加取得により強化された資本関係を背景に、こうした取り組みを長期的かつ安定的に推進できる体制を構築し、両社の企業価値向上につなげてまいります。

3. 今後の見通し

本件が当社の当期連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、今後、開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以 上